

病類	患者發病及死亡病類月別												合計
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	
全身病	402	480	528	582	541	990	1496	1907	2051	1639	1363	947	402
神經系病	102	103	119	82	148	156	160	160	106	99	62	115	102
呼吸器病	1063	1444	1264	1197	1094	1336	1073	1073	1427	943	763	1181	1063
循環器病	164	160	161	174	169	177	186	198	198	197	111	205	164
榮養器病	2356	2490	2719	2678	2924	4529	5903	4456	4157	2606	1501	2786	2356
泌尿器及生殖器病	177	187	177	179	187	179	197	191	130	111	94	197	177
花柳病	652	446	471	430	496	463	434	409	379	357	240	1288	652
眼病	1288	1307	1766	1950	1957	1681	1282	1037	1066	1077	571	1698	1288
耳病	155	140	139	135	140	145	234	256	168	114	62	208	155
外傷及不慮病	2577	2624	2888	2400	2204	1746	1885	1891	1739	1352	945	2747	2577
運動器病	324	324	325	287	301	358	303	316	288	246	175	310	324
患者死亡	324	324	325	287	301	358	303	316	288	246	175	310	324

第一四六

患者發病及死亡病類月別

明治三十二年

病類	患者發病及死亡病類月別												合計
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	
全身病	10	643	653	683	19	10	303	639	5	8	1	0	10
神經系病	3	110	113	110	3	0	0	0	0	0	0	0	3
呼吸器病	40	40	40	351	0	9	0	39	0	0	0	0	40
循環器病	7	7	7	141	0	20	0	7	0	0	0	0	7
榮養器病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
泌尿器及生殖器病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
花柳病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
眼病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
耳病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
外傷及不慮病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
運動器病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
患者死亡	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

病類	本表ノ外韓國派遣ノ守備隊患者ヲ掲グレバ左ノ如シ												合計
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	
全身病	3	84	87	1037	90	113	0	52	84	2	1	1130	3
神經系病	1	7	7	90	0	11	0	5	7	0	0	113	1
呼吸器病	1	7	7	444	1	11	0	7	1	0	0	451	1
循環器病	1	1	1	140	0	11	0	7	1	0	0	151	1
榮養器病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
泌尿器及生殖器病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
花柳病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
眼病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
耳病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
外傷及不慮病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
運動器病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
患者死亡	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

病類	臺灣患者所管別												
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	合計
患者	三、一八	二、九七六	二、八九六	二、七二五	二、九五八	三、四五六	三、三八四	三、三七八	二、六九二	三、二九一	二、一八	二、九一五	三、六〇七
死亡	二	二	一	一	一	二	五	五	三	一	一	三	二五
總計	一一、三三	一〇、八五五	一〇、四六三	一〇、八五八	一〇、九五一	一〇、三三三	一〇、六〇四	一〇、五七〇	一〇、四〇九	一〇、〇四五	八、〇〇八	一〇、二六〇	一〇、六四九
明治三十一年	一一、三三	一〇、八五五	一〇、四六三	一〇、八五八	一〇、九五一	一〇、三三三	一〇、六〇四	一〇、五七〇	一〇、四〇九	一〇、〇四五	八、〇〇八	一〇、二六〇	一〇、六四九
明治三十年	九、九九二	九、五五三	一一、五七二	一一、九〇六	一一、六〇四	一一、六八八	一一、二六六	一一、三九九	九、八七九	八、四四六	六、四五一	一三、三六〇	二、八九七五

第一四七 臺灣患者所管別 明治三十二年

所管	臺灣患者所管別											
	第一	第二	第三	合計	施療日數	平均一患者一日患者付施療日數	全治	死亡	止事	療殘	留	患者百人付死亡
患者	一九一	一〇、〇五三	一〇、二四四	二〇、二九七	一一、九七六	三五六	一一	九四六七	一三一	三九五	二五一	一一、二八
新	一四、四九八	一六、一三三	一六、三九六	三三、〇二九	二二、二二七	六三七	一六	一三、四五八	一六一	七九三	五〇六	一〇、八
合計	二七三	二六、一八六	二六、六四〇	五二、八二六	三三、四〇三	六〇一	一四	一五、〇五三	一一九	七八七	四三七	〇、七三
憲兵隊	一〇三	三、〇〇八	三、一一一	六、一二〇	四、〇五三	一一一	一七	二、九〇七	二四	一四	三三	〇、六二
合計	二六	二、六九八	二、七六六	五、四六四	三、五〇四	九七	一三	二、五九一	二六	九七	五二	〇、九四
總計	一、一〇〇	四、七六八	四、八七二	九、六四〇	一、八八一	一、九〇三	一四	四、四六一	四六	二、二四三	一、三四五	〇、九六
明治三十一年	一、一〇〇	四、七六八	四、八七二	九、六四〇	一、八八一	一、九〇三	一四	四、四六一	四六	二、二四三	一、三四五	〇、九六
明治三十年	一、四九七	五、二〇〇	五、三五一	一、九〇三	一、八八一	一、九〇三	一三	四、九二五	六四九	二、五五三	一、一〇〇	一、一一

表中事故止療ノ欄ニハ守備地變換ノ爲メ重複セシモノヲ包含ス第百四十九表第百五十表亦同ジ

第一四八 臺灣新患者病類所管別 明治三十二年

病類	臺灣新患者病類所管別											
	第一	第二	第三	合計	施療日數	平均一患者一日患者付施療日數	全治	死亡	止事	療殘	留	患者百人付死亡
患者	五、三三三	一一、七八九	一〇、六五五	二七、七七七	三、七四三	一一三	四九	一、二二五	六四九	二、五五三	一、一〇〇	四、五〇一
新	三、八	四三	五五	一三六	七七	二二三	二	二二	一六	一六	二六五	二、六五
合計	三、三九	一一、二二〇	一〇、二〇〇	二二、五九九	三、八二〇	一一三	四九	一、二四七	六六四	二、六六九	一、一六六	四、七六六
憲兵隊	一四三	五、六	七	九四	三三二	一一三	二	一、二七七	二六	一四	二七五	一、四四一
合計	二、一〇〇	一、二五六	二、四八五	五、七七一	一、四二〇	七、一九一	七	七、一九一	六、七二一	二、二九	六、七二一	八、〇〇八
泌尿器及生殖器病	五七	三	八三	一七一	六七	二三八	一	二三八	二二九	二二九	二二九	二、二九
花柳病	三、四八	一、五八	二、九八	八〇四	六七	二三八	一	二三八	二二九	二二九	二二九	二、二九
眼病	一七六	九一	二八九	五五六	二七六	一〇八〇	一	一〇八〇	六八九	五七六	六五二	七九七
耳病	七〇	二七	七三	一七〇	七九	二四九	一	二四九	二四九	二四九	二四九	二、四九
外傷及不慮病	六八一	三二八	七八四	一、七八三	七九	二四九	一	二四九	二四九	二四九	二四九	二、四九
運動器病	一四四	七〇	一三〇	三三四	一三三	四六六	一	四六六	四一三	四一三	四一三	三、五八
其他傷病	七	一	七	一五	四	二八三	一	二八三	二八三	二八三	二八三	二、八
總計	一〇、〇五三	一四、四九八	一六、一三三	四〇、六七四	六、九四四	一、八八一	一三	六、九四四	六七一	五、一〇〇	一、一五七	六、一、四三〇

第一四九 臺灣患者兵種別 明治三十一年